

(別紙)

2023 年度プログラム変更候補の仕様案に対して寄せられた主なご意見の概要及びご意見に対する考え方（追加案件）

お寄せいただいた主なご意見の概要とそれに対する弊社の考え方は、下表のとおりです。

ご意見の概要	ご意見に対する考え方
No.16：原産地証明書識別コードの警告設定	
最も低い税率の判別（適用）がシステムで可能であれば、仮に EPA 等（RCEP）の税率が高くなる逆転現象の際にエラー（注意）表示を出すことは可能か。	貴重なご意見ありがとうございます。 ご提案内容につきましては、他利用者様への影響や改修規模等を総合的に勘案し判断いたします。
昨今 EPA 等の識別が増えており、誤謬を減らす観点でも有効な改修だと考える。是非導入をお願いします。	本変更の仕様案にご賛同いただきありがとうございます。
このような誤入力防止対策は可能な限り、多くの業務に付加することが望ましい。民間では大半がこのような誤入力対策を講じているのではないか。	本変更の趣旨にご賛同いただきありがとうございます。
エラー通知ではなく、エラーとして登録できないようにして頂ければ助かる。	貴重なご意見ありがとうございます。 現時点ではエラーとして登録できないようにする仕様を想定しています。